

「赤小メテイヤ宣言」= 解説書 =



赤穂市立赤穂小学校PTA



子どもを取り巻くメテイヤ環境が悪化！

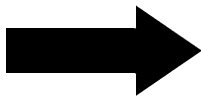
- ・子どもの健全育成に有害な情報が氾濫！（引用：政府公報オンライン）

インターネット上には、子供に見せることが好ましくない情報、例えば、犯罪や自殺を誘うような内容、過激な性描写、殺人などの残虐な暴力シーンを含む画像や動画が氾濫しています。

- ・ゲーム機でも被害に！（引用：政府公報オンライン）

女子小学生は、インターネット接続が可能な携帯ゲーム機のゲーム内で知り合った「女性」に、裸の画像の交換を要求され、自分の裸の画像を送信させられていた。この女性は、男がなりすましていた。

- ・仲間はすれになるのが恐くて、寝る時間を惜しんで返信・・・。
→21時から使わせない。（メッセージを送られる側が困っています。）



【お子さんは大丈夫??】
「ゲーム機」や「SNS」などで、会ったことがない人とつながっていませんか??



昨年度から兵庫県が条例化！（全国初）

子どもが長時間スマートフォンに熱中して「スマホ依存」になったり、インターネットによるトラブルに巻き込まれたりする事態を防ごうと、兵庫県は18日、子どものスマホ・ネット利用のルール作りに努めることを学校や保護者らに求める青少年愛護条例改正案を、2月の県議会に提案すると発表した。罰則はない。県によると全国初の試みという。

県は昨夏、スマホ・ネット利用の実態について県内の小学5年～高校3年の約3千人にアンケートを実施。22%が1日4時間以上利用し、6%余りに依存の疑いがあるとした。

改正案では学校や事業者、保護者らすべての県民に、子どもが長時間スマホを利用することの弊害などを認識するよう求めるとともに、利用時間と利用方法について「基準づくりが行われるよう支援に努めることを義務付ける」とした。保護者と子どもの間や学校の生徒会などで、自主的なルールを作ることを想定している。

井戸敏三知事は18日の会見で「午前0時に子どもたちが携帯電話でやりとりするのを野放しにするのはいかがか。苦肉の策だ」とした。（朝日新聞2016年1月19日）



そこで「赤小メテイヤ宣言」！！

- ・赤穂小学校は、兵庫県の条例に先駆けて一昨年度から実施！
- ・「子どもを守るため」のメテイヤ宣言です。みなさんのご協力をよろしく願います。